

下水熱利用推進協議会下水熱利用事業スキーム検討分科会の設置について

1. 設置目的

下水熱は下水道管渠ネットワークを通じて都市に豊富に存在し、都市の低炭素化効果の高い未利用エネルギーである。また、都市再生特別措置法の一部改正（平成 23 年 4 月）により、特定都市再生緊急整備地域における民間事業者による下水熱利用の規制緩和が行われ、さらに「都市の低炭素化の促進に関する法律」の成立（平成 24 年 8 月）により、民間事業者が下水熱利用を実施することが可能となったところであり、今後、まちづくりの一環としても、下水熱利用の推進が重要である。

我が国ではこれまで下水熱利用の事例が少ないことから、関係者間による知見共有、意識向上、下水熱利用推進に向けて取組むべき施策の方向性についてのコンセンサス形成等を目的として「下水熱利用推進協議会」を設置し、情報・意見交換、課題整理等を実施しているが、供給側・需要側双方にとってメリットが見える事業スキームは必ずしも確立していない。

このため、下水熱利用事業を実施するに当たって課題となる、需給マッチングスキーム、下水熱利用の採算性の明確化、法令等の手続き、利用料金設定の考え方、契約形態、契約期間等の事業スキームについて、事業の普及展開に適した方向性を検討することを目的として、下水熱利用推進協議会の下に「下水熱利用事業スキーム検討分科会」を設置する。

2. 組織

分科会は、有識者から構成する。事務局は、国土交通省水管理・国土保全局下水道部下水道企画課、三菱総合研究所及び日本環境技研株式会社が担当する。委員構成は別紙 1 のとおりとし、オブザーバーについては、随時追加することを認める。

なお、分科会の進行にあたり、座長を置く。

3. 検討事項・進め方

先行事例に関するアンケート調査や関係業界等へのヒアリングを通じ、下水熱利用事業の普及展開に適した事業スキームの方向性を検討し、ガイドライン案をとりまとめる。

4. 議事等の公開

会議及び配付資料は、原則非公開とする。会議後に、議事概要を作成する。

5. スケジュール

第 1 回：平成 26 年 10 月（年度内 3 回開催予定）

下水熱利用事業スキーム検討分科会 委員名簿

【委員】

- 長岡 裕 東京都市大学 工学部 都市工学科 教授
- 村上 公哉 芝浦工業大学 工学部 建築工学科 教授
- 河合 克敏 名古屋市 上下水道局技術本部計画部 下水道計画課 計画第二係長
- 仲道 雅大 仙台市 建設局 下水道経営部 下水道計画課 計画係 係長
- 橘 雅哉 清水建設株式会社 ecoBCP 事業推進室 スマートコミュニティ推進部
部長
- 根岸 秀光 一般社団法人不動産協会 事務局長代理
- 藤野 研一 関西電力株式会社 総合企画本部 地域エネルギー開発グループ
- 三毛 正仁 設備設計事務所協会 協会員
- 村田 智昭 積水化学工業株式会社 環境・ライフラインカンパニー 技術・開発セ
ンター 熱エネルギープロジェクト ヘッド
- 森 博昭 中央復建コンサルタント株式会社 事業開発支援本部 新規事業グル
ープ 統括リーダー

【オブザーバー】

- 佐藤 邦雄 環境省総合環境政策局 環境計画課 低炭素地域づくり事業推進室
室長
- 筒井 祐治 国土交通省 都市局 都市計画課 企画専門官
- 鎌田 秀一 国土交通省 都市局 市街地整備課 拠点整備事業推進官

【事務局】

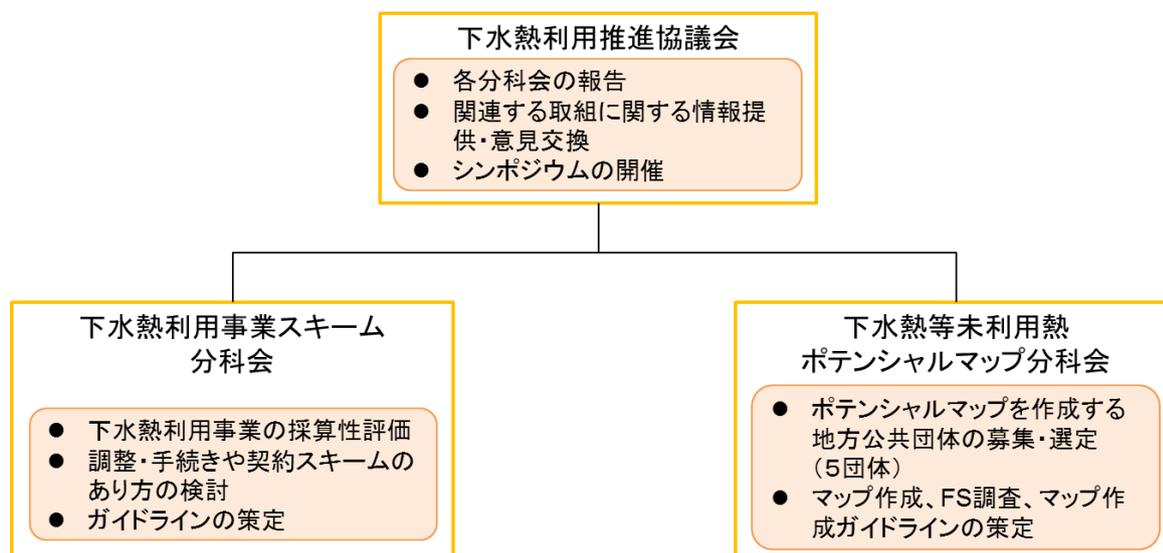
井上 誠 国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部 下水道企画課長
石井 宏幸 国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部 下水道企画課
下水道国際・技術調整官
安倍 達哉 国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部 下水道企画課
資源利用係長
南晴 章伍 国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部 下水道企画課
官民連携推進係長

株式会社三菱総合研究所
日本環境技研株式会社

※下水熱利用推進協議会ならびに本分科会の位置づけ

下水熱利用推進協議会の下に、下水熱利用事業スキーム分科会（本分科会）のほか、下水熱等未利用熱ポテンシャルマップ分科会を設置する。

本分科会での内容については、事務局だけでなく分科会座長に下水熱利用推進協議会にご出席いただき、状況報告等を行う。



以上